

としょかん つうしん

9月号



今月のテーマは「将来の夢、大きくなったら」です。
夢がふくらむ絵本を紹介します。

赤ちゃんから



『わたしはバレリーナ』

ピーター・シスさく 松田素子やく BL 出版

ピンクのチュチュ、赤いレオタード、青いドレス、黄色いターバン、白い羽のボア、緑の帽子、紫のケープ…。最初は色のないさびしいページでしたが、カラフルに色づいて、最後は素敵なバレリーナたちの登場です。

年少くらいから

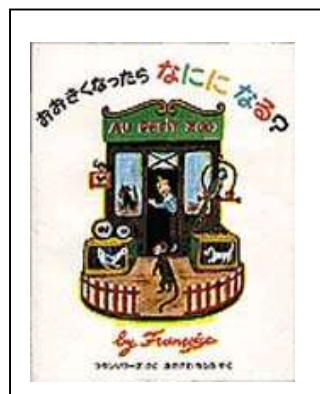


『パンやのくまさん』

フィービとセルピ・ウォージントンさく・え
まさきりこやく 福音館書店

朝から夜まで大忙しのくまさん、その一日の仕事ぶりを語った絵本です。パンやパイ、ケーキのいいにおいがしてくるようです。他にもゆうびんや、うえきやなどシリーズがありますので、あわせて読んでみてはいかがでしょうか。

年長くらいから



『おおきくなったらなにになる?』

フランソワーズさく なががわちひろやく 偕成社

この絵本には、興味をそそられる職業がたくさん挙げられています。何になりたいか、何をしたいか、ひとつに絞るのは難しそうです。お子さんと一緒に読んだら、きっと会話が弾むことでしょう。

※対象は目安です。対象以外のお子さまでも楽しめます。

同様のもの、過去のものを取手市立図書館のホームページ上でも公開しています。

[おすすめえほん](#) [取手市立図書館](#)で検索